



春日井 友也

暮らしの中にある
自然と風景を
撮り続けた日々

昨年開設したインスタグラム、さるふつギャラリーが遂に目標を達成。猿払村の風景を毎日投稿し、わずか10か月でフォロワー一万人を達成しました。さるふつギャラリーに投稿された写真は全て猿払村地域おこし協力隊の春日井友也隊員が撮影したものです。春日井隊員は、猿払村に移住してまだ一年。右も左も分からない時期から、広大な猿払村をたった一人で駆け巡ってきました。

『暮らしの中にある自然は、同じようで同じではない。だからこそ、日々の猿払村を撮り続ける。』

そう話す春日井隊員が切り取る写真には、猿払村への思いが詰まっています。常に人のため、村のためにと奔走してきた春日井隊員らしきかもしれません。



カメラバッグの重量は10キロを超える。重い機材を背負い、スノーシューを履いて撮影を行う日もある。

仕事以外では、ほとんど写真を撮らないのが春日井隊員の面白さ。そんな春日井隊員がシャッターを押す瞬間は、さるふつギャラリーの投稿を楽しみにしてくれている一人一人のためです。

一年目の目標を達成した春日井隊員も二年目を迎え、猿払村での新たな挑戦が始まります。カメラマンの枠を超えた地域おこし活動に注目です。



インスタグラム さるふつギャラリー
フォロワー
1万人達成！

猿払ファン拡大中

